

一般質問通告書

【第77回定例会】

多可町議会議長 清水 俊博様
多可町議會議員 廣畠 幸子

受 領 日	番号
平成 29年 5月 29日 午前・ <input checked="" type="radio"/> 後 5時 15分	4

質問の項目及び要旨

答弁を求める者

1. 防災について

町長

別紙参照

2. 両キッズランドの民営化について

町長・教育長

別紙参照

3.

質問の内容

廣畠幸子です。私は2点について質問いたします。

まず最初に防災についてお聞きします。

最近災害は地震など大きなものが多く、1995年(平成7年)1月17日にはマグニチュード7.2の阪神淡路大震災が。2011年(平成23年)3月11日には、地震だけでなく大津波による大災害が東日本におき、そして2016年4月14日には、マグニチュード6.5の熊本地震が起きました。どれも記憶が薄れることの無いものばかりです。

これらの災害を見ても、普段から災害に向けての準備や心がけそして訓練は大事なことです。

多可町では今年度8月27日日曜日に防災訓練が予定されています。

訓練概要是、

「自主防災組織」は

- 1、地震を想定した避難訓練
- 2、避難行動要支援者の安否確認訓練

「消防団」は

- 1、災害広報
- 2、避難誘導（避難行動要支援者支援含む）

「町」は

- 1、災害対策本部設置訓練
- 2、情報伝達訓練
- 3、避難者・避難行動要支援者安否確認訓練

となっています。

それぞれに大事な訓練ですし必要な訓練ではありますが、まずは一時避難の訓練です。

最近、熊本地震の次は山崎断層が危ないとよく耳にします。山崎断層に地震が起きたらどうしようという不安はいつもあります。

また、南海トラフ巨大地震への不安や恐怖も、払拭できるものではありません。

大きな地震などを想定して、体育館などへの二時避難の訓練も必要なのでは無いでしょうか。

また、日頃からの啓発にも役に立つ、チェックリストなどの活用はどうでしょう。多可町ではあるのでしょうか。まだ無いのなら是非作るべきだと思いませんが。

次に、両キッズランドの民営化についてお聞きします。

キッズランドかみ・キッズランドやちよの民営化が3月定例会で決まりました。

「キッズランドかみ」は平成23年4月から。「キッズランドやちよ」は平成12年4月から開園していますが、31年度より民営化となります。

民営化に向けての今後の予定ですが、29年度、今年ですが運営法人を選定。30年度には合同保育、運営法人から保育教諭を1名派遣。法人での保育教諭の採用を準備。

そして、31年度から民営化を実施。31年度・32年度の2年間に、町から園長を1名、保育士を1名派遣するとしています。

28年度に開かれた保護者懇談会などのご意見からですが、事業者募集要項の中に、「プレゼンテーション」「ヒアリング」を公開にする旨が入れられています。これは、保護者の皆さんのご心配、そしてどのような運営法人が申し込み、どのような考え方を持っているかなどを知りたいと言う思いの強さに対応した結果です。

民営化に向けては、保護者の皆さん・現場の先生方など、いろんな立場からまだまだ不安もあると思いますが、決まった以上少しでも良い状態で民営化へ移行されなければなりません。

しかし、ここで気になることがあります。

現在、在籍しています町職員の数は、「キッズランドかみが8名」「キッズランドやちよが7名(休職者を含め)」いらっしゃいます。先生方のご意向もあるでしょうが、単純に31年度・32年度の派遣職員の各2名計4名の先生方はキッズランドの現場に残るとしても、その他の町職員は、とりあえず事務職として町へということになりますと、かみで6名、やちよで5名の保育士が不足となります。

保育現場での保育士不足は深刻で、町として民営化に踏み切る要因の1つともなっています。

もし、保育士の数が不足するような事態になれば、町はどのように対応するのでしょうか。想定はしているのでしょうか。

以上です